

令和6年度 第2回 技術部会

C1 2025年2月10日(月) 全国高等学校体育連盟体操専門部

==== 審議事項=====

1. 令和7年度 高校適用規則(競技規則、採点規則)の確認
2. 令和7年度 全国高校総体(体操競技:島根)大会実施要項について
3. 令和8年度 全国高校総体(兵庫)大会実施要項について
4. 令和6年度 全国高校選抜(体操競技:高知)大会について
5. 令和7年度 全国高校選抜(体操競技:長野)大会実施要項について
6. その他
 - (1) インターハイ改革について
 - (2) 継続審議事項・要望事項・今後の検討審議事項等

==== 審議結果=====

1. 令和7年度 競技規則・採点規則の全国高校適用について
 - ・高等学校男子適用規則
 - <https://gymhs.org/wp/wp-content/uploads/2025/01/f2d7233cc66fdf0f541b5b61a53474ca.pdf>
2. 令和7年度 全国高校総体(体操競技:島根)大会実施要項について
 - ・2025年版採点規則および2025年版高等学校男子適用規則
 - ・練習会場のレイアウト
 - 2ヶ所:ゆか・あん馬で1会場、つり輪・跳馬・平行棒・鉄棒で1会場
3. 令和8年度 全国高校総体(兵庫)大会実施要項について
 - ・2025年版採点規則および2025年版高等学校男子適用規則
 - ・練習会場なし以外は従来の日程や競技方法に変更いただく
4. 令和6年度 全国高校選抜(体操競技:高知)大会について
 - ・2025年版採点規則および2025年版高等学校男子適用規則
5. 令和7年度 全国高校選抜(体操競技:長野)大会実施要項について
 - ・2025年版高等学校男子適用規則の適用について検討する
6. その他
 - (1) インターハイ改革について働き方改革含め(完成年度令和10年度岐阜大会)
 - ① 競技方式:予選決勝方式、高校適用
 - ② 開催規模:47都道府県+開催県1
 - ③ 経費削減・規模縮小・働き方改革・暑熱対策:練習会場削減、審判員1名減

以上

2025 年版高等学校男子適用規則

全国高等学校体育連盟体操部
日本体操協会審判委員会体操競技男子審判本部

次に示すもの以外は、2025 年版採点規則（日本体操協会発行）を適用する。

1. 技の認定と難度の設定について

(1) ゆかにおいて、2 回宙返り技を演技内に実施しなければならない。

⇒実施しない（認定されない）場合は ND 0.3

(2) 難度の設定

つり輪 ・ 屈腕ほん転逆上がり倒立（屈腕後方車輪倒立）（2 秒）：C 難度（グループ I）
・ 屈腕後ろ振り上がり倒立（屈腕前方車輪倒立）（2 秒）：C 難度（グループ I）

※伸腕で実施する技と同一枠となる。

※肘をまげたことによる減点およびその他の減点は規則通り行う。

つり輪, 平行棒, 鉄棒 ・ 前方または後方かかえ込み宙返り下り：A 難度（グループ IV）

2. つり輪における加点について

グループ II および III の E 難度以上の技に対して、1 技につき 0.1 の加点を D スコアに行う。

※ただし、不認定となった技は加点の対象としない。

3. 各種目の競技前ワンタッチアップについて

(1) 30 秒アップ ⇒ ゆか, あん馬, つり輪, 鉄棒

(2) 50 秒アップ ⇒ 平行棒

(3) 2 本アップ ⇒ 跳馬

4. 禁止技について

なし（難度表に記されているジュニアルールにおける禁止技を示す●印は適用しない。）

5. 補助者について

つり輪、鉄棒に加え、跳馬、平行棒においても 1 名の補助者をつけることができる。

以上